2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月12日

上場会社名　テンアライド 株式会社　　上場取引所　東
コード番号　8207　URL http://www.teng.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役　社長　（氏名）飯田　健太
問合せ先責任者（役職名）専務取締役管理本部長　（氏名）芳澤　聡　TEL 03-5768-7490

半期報告書提出予定日　2026年11月13日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	6,079	1.2	△213	―	△203	―	△226	―
2026年3月期中間期	6,008	2.6	△26	―	△24	―	△67	―

（注）包括利益　2027年3月期中間期　△103百万円（―%）　2026年3月期中間期　△25百万円（―%）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	△5.66	―
2026年3月期中間期	△1.69	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	6,215	2,574	41.4
2026年3月期	6,788	2,737	40.3

（参考）自己資本　2027年3月期中間期　2,574百万円　2026年3月期　2,737百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	0.00	―	―	―
2027年3月期	―	0.00			
2027年3月期（予想）			―	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 3月期の連結業績予想（2026年 4月 1日～2027年 3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,359	2.2	△327	―	△311	―	100	―	2.50

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

業績予想の修正につきましては、2026年11月12日に開示しております「2027年3月期　第2四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期中間期	40,460,727 株	2026年3月期	40,460,727 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	427,642 株	2026年3月期	427,642 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年3月期中間期	40,033,085 株	2026年3月期中間期	39,681,432 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料2ページの「1.経営成績等の概況 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る１株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

（B種種類株式）

	１株当たり配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	―	―	―	40,000.00	40,000.00
26年３月期	―	―	―	40,118.53	40,118.53
27年３月期（予想）	―	―	―	40,000.00	40,000.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国の経済は、賃上げの動きや個人消費の需要の増加が見られ、経済活動の正常化が進んでいることに加え、インバウンド需要も堅調に推移し、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

その一方で、国際情勢の悪化や急激な為替変動によるエネルギー資源や原材料価格の高騰、人手不足に伴う人件費の上昇により、特に外食産業は依然として厳しい経営環境が継続し、予断を許さない状況となっております。

当社は、「食を通して「驚き」と「感動」を」という企業理念を体現するために、良質な食材等の仕入、低価格による提供、人材教育、衛生管理を徹底してまいりました。

また、店舗の営業についても多様化する消費者ニーズに対応した業態への転換を進めると同時に、店舗オペレーションの効率化を目指した二毛作業態の開発・展開やデジタル技術を活用した取り組みを実施しております。

以上の結果、当中間連結会計期間における連結売上高は、前年同期比101.2%の60億79百万円となりました。

利益面につきましては、仕入原価や人件費の高騰の影響により営業損失は2億13百万円（前年同期は営業損失26百万円）、経常損失は2億3百万円（前年同期は経常損失24百万円）、親会社株主に帰属する中間純損失は2億26百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失67百万円）となりました。

なお、当中間連結会計期間末における当社の店舗数は、「旬鮮酒場天狗」5店舗、「和食れすとらん天狗」14店舗、「テング酒場」14店舗、「神田屋」23店舗、「てんぐ大ホール」40店舗、「ミートキッチンlog50」2店舗、「湊や磯吉食堂」3店舗の合計101店舗であります（内フランチャイズ1店舗）。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて5億72百万円減少し、62億15百万円となりました。この主な要因といたしましては、投資有価証券が2億24百万円増加したことに対し、現金及び預金が6億96百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べて4億9百万円減少し、36億40百万円となりました。その主な要因といたしましては、短期借入金と1年内返済予定の長期借入金の返済による減少と新規の短期借入金による増加とにより、それぞれ短期借入金が1億58百万円増加したのに対し、1年内返済予定の長期借入金が5億円減少したことによるものであります。

また、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて1億63百万円減少し、25億74百万円となりました。その主な要因といたしましては、投資有価証券の増加によりその他有価証券評価差額金が1億45百万円増加したことに対し、種類株式に係る剰余金の配当により資本剰余金が60百万円、親会社株主に帰属する中間純損失により利益剰余金が2億26百万円減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2026年11月12日の「2027年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,567,456	1,870,919
売掛金	373,799	318,258
棚卸資産	178,180	232,113
その他	279,939	248,373
貸倒引当金	△1,282	△1,282
流動資産合計	3,398,092	2,668,381
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,661,991	5,573,596
減価償却累計額	△5,020,309	△4,970,898
建物及び構築物（純額）	641,682	602,698
機械及び装置	927,889	924,862
減価償却累計額	△766,508	△762,541
機械及び装置（純額）	161,381	162,320
工具、器具及び備品	1,284,179	1,274,451
減価償却累計額	△1,144,835	△1,139,763
工具、器具及び備品（純額）	139,344	134,688
土地	245,103	245,103
建設仮勘定	124	124
有形固定資産合計	1,187,635	1,144,934
無形固定資産	33,823	33,715
投資その他の資産		
投資有価証券	628,463	853,185
敷金及び保証金	1,519,995	1,505,604
その他	24,124	13,407
貸倒引当金	△3,600	△3,600
投資その他の資産合計	2,168,983	2,368,598
固定資産合計	3,390,442	3,547,247
資産合計	6,788,534	6,215,629

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	321,408	302,468
短期借入金	903,009	1,061,339
１年内返済予定の長期借入金	543,200	43,200
未払法人税等	43,071	22,832
店舗閉鎖損失引当金	11,210	－
その他	822,523	759,486
流動負債合計	2,644,423	2,189,328
固定負債		
長期借入金	50,800	29,200
退職給付に係る負債	861,391	850,970
役員退職慰労引当金	27,400	28,564
資産除去債務	174,128	174,731
その他	292,431	368,134
固定負債合計	1,406,150	1,451,600
負債合計	4,050,574	3,640,928
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	11,330,043	11,269,865
利益剰余金	△9,034,165	△9,260,563
自己株式	△162,093	△162,093
株主資本合計	2,183,784	1,897,208
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	336,129	481,232
土地再評価差額金	65,421	65,421
退職給付に係る調整累計額	152,624	130,838
その他の包括利益累計額合計	554,175	677,493
純資産合計	2,737,960	2,574,701
負債純資産合計	6,788,534	6,215,629

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	6,008,368	6,079,738
売上原価	1,768,467	1,861,396
売上総利益	4,239,901	4,218,341
販売費及び一般管理費		
人件費	2,363,365	2,449,283
退職給付費用	19,587	10,601
地代家賃	781,892	808,057
その他	1,101,668	1,163,847
販売費及び一般管理費合計	4,266,513	4,431,789
営業損失（△）	△26,612	△213,447
営業外収益		
受取利息	2,084	2,559
受取配当金	8,568	11,473
受取賃貸料	2,859	2,859
固定資産受贈益	2,424	2,664
受取事務手数料	1,835	1,784
助成金収入	－	3,080
その他	4,281	4,205
営業外収益合計	22,053	28,627
営業外費用		
支払利息	16,883	15,508
その他	2,813	3,602
営業外費用合計	19,697	19,111
経常損失（△）	△24,255	△203,931
特別利益		
店舗閉鎖損失引当金戻入額	－	2,927
有形固定資産売却益	－	909
特別利益合計	－	3,836
特別損失		
固定資産除却損	90	1,333
店舗閉鎖損失引当金繰入額	－	39
固定資産処分損	3,752	1,500
特別損失合計	3,842	2,873
税金等調整前中間純損失（△）	△28,098	△202,968
法人税、住民税及び事業税	24,366	24,913
法人税等調整額	14,705	△1,482
法人税等合計	39,071	23,430
中間純損失（△）	△67,170	△226,398
非支配株主に帰属する中間純利益	－	－
親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△67,170	△226,398

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純損失（△）	△67,170	△226,398
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,312	145,103
退職給付に係る調整額	△11,803	△21,785
その他の包括利益合計	41,508	123,317
中間包括利益	△25,662	△103,081
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△25,662	△103,081
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純損失（△）	△28,098	△202,968
減価償却費	145,545	124,923
固定資産処分損益（△は益）	3,752	1,500
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△49,041	△32,206
店舗閉鎖損失引当金の増減額（△は減少）	－	△11,210
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△44	1,164
受取利息及び受取配当金	△10,653	△14,033
受取賃貸料	△2,859	△2,859
支払利息	16,883	15,508
有形固定資産除却損	90	1,324
売上債権の増減額（△は増加）	46,918	55,540
棚卸資産の増減額（△は増加）	△3,834	△53,932
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△1,674	20,646
仕入債務の増減額（△は減少）	△16,122	△18,939
未払消費税等の増減額（△は減少）	△48,290	8,372
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△12,936	△18,169
その他	―	5,197
小計	39,632	△120,140
利息及び配当金の受取額	10,653	14,033
賃貸料の受取額	2,859	2,859
利息の支払額	△16,883	△15,508
法人税等の支払額	△45,711	△45,152
営業活動によるキャッシュ・フロー	△9,449	△163,908
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△61,820	△92,804
無形固定資産の取得による支出	△2,246	△8,954
長期前払費用の取得による支出	△12,477	△10,379
資産除去債務の履行による支出	△9,000	△6,665
敷金及び保証金の差入による支出	△4,450	△4,810
敷金及び保証金の回収による収入	7,800	23,630
その他	△3,752	△1,500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△85,947	△101,483
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	249,877	－
短期借入金の増減額（△は減少）	△307,750	158,330
長期借入金の返済による支出	△21,600	△521,600
リース債務の返済による支出	△6,599	△7,696
配当金の支払額	△60,000	△60,177
財務活動によるキャッシュ・フロー	△146,072	△431,144
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△241,468	△696,536
現金及び現金同等物の期首残高	3,302,899	2,567,456
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,061,430	1,870,919

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

当社グループは同種の外食産業及びその補完的事業を営んでおり、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

当社グループは同種の外食産業及びその補完的事業を営んでおり、単一セグメントであるため、記載を省略しております。